

会議顚末書

						記 録 者		海老原秀樹	
供 覧	市 長	副 市 長	部 長	次 長	課 長	課長補佐	主 係	査 長	グループ員
件 名		令和 7 年度第 1 回龍ヶ崎市指定管理者選定委員会							
年 月 日		令和 7 年 7 月 23 日（水）							
時 間		午後 1 時 30 分から午後 5 時 00 分まで							
場 所		龍ヶ崎市役所保健福祉棟 3 階コミュニティホール A							
出 席 者		【指定管理者選定委員会委員】 坂野委員長（流通経済大学 教授）、末成副委員長（税理士）、赤嶺委員（公募市民）、伊藤委員（公募市民）、大貫委員（総務部長）、岡野委員（総合政策部長） 【事務局】 管財課：仲村次長、生井課長、清原課長補佐、海老原副主幹（記録者）、宮本主事							
欠 席 者		1 名（足立委員（健康スポーツ部長））							
説 明 者		議題(1) ①都市計画課 ②地域づくり推進課 ③④福祉総務課 ⑤⑥⑦文化・生涯学習課 ⑧⑨農業政策課 ⑩管財課 ⑪スポーツ推進課							
内 容		1 開 会 2 議 題 (1) 指定管理施設の管理運営状況の評価について【1次評価】 【対象施設】 ①龍ヶ崎市龍ヶ崎市駅東駐輪場、龍ヶ崎市佐貫中央駐輪場 ②龍ヶ崎市市民活動センター ③龍ヶ崎市総合福祉センター ④龍ヶ崎市ふるさとふれあい公園 ⑤龍ヶ崎市文化会館 ⑥龍ヶ崎市立図書館（中央図書館） ⑦龍ヶ崎市立図書館（図書館北竜台分館） ⑧龍ヶ崎市農業公園豊作村（レンタルファーム・総合交流ターミナル・運動広場） ⑨龍ヶ崎市龍ヶ岡市民農園 ⑩龍ヶ崎市多世代交流センターRINK ⑪龍ヶ崎市総合体育館外 16 施設 (2) 各指定管理者の年度評価【2次評価】 3 その他 4 閉 会							
会議録署名人		赤嶺委員、大貫委員							
傍 聴 人		0 名							
情 報 公 開		公 開		非公開（一部非公開を含む）とする理由		（龍ヶ崎市附属機関の会議の公開に関する条例第 5 条第 号該当）			
		部分公開		公開が可能となる時期					
		非 公 開		（可能な範囲で記入）		年 月 日			

発言者	発言内容
事務局	それでは、定刻となりましたので、只今より、令和7年度第1回龍ヶ崎市指定管理者選定委員会を開会します。 はじめに、会議の開催要件を報告します。 本委員会は、「龍ヶ崎市指定管理者選定委員会条例第7条第2項」の規定により、「委員の過半数の出席がなければ開くことができない」とされています。 本日は、委員7名中6名の委員に出席頂いていますので、会議開催の定数に達していることをご報告します。 次に、会議の公開についてご説明します。 本会議は、「龍ヶ崎市附属機関の会議の公開に関する条例」に基づき、本日の議題は、公開となります。 また、本日の会議は、傍聴定員5名とさせて頂いていますが、現時点では、傍聴人はいらっしゃいませんので、ご報告します。 それでは、本日の議題に入ります。 これより、議事の進行につきましては、坂野委員長にお願いします。坂野委員長、よろしくお願いします。
坂野委員長	それでは、会議の進行を務めさせていただきます。 はじめに、本日の会議の会議録署名人を決めたいと思います。今回は、赤嶺委員と大貫委員にお願いしたいと思いますので、よろしくお願いします。 ＜両名とも承諾＞ それでは議事に入ります。次第に従いまして、議題(1)「指定管理施設の管理運営状況の評価について」です。 本日は、1次評価の結果を基に、委員会としての評価や意見について協議し、まとめていきたいと思いますので、よろしくお願いします。 それでは、各施設の評価に入ります前に、事務局から、評価の流れ等について、説明いただきたいと思います。
事務局	まず、対象となる指定管理者運営施設についてご説明します。資料A「対象施設一覧」をご覧ください。こちらの一覧は、施設所管課で実施した1次評価内容のヒアリングを行う順となっており、評価対象施設は11件となっています。 次に、資料B「タイムスケジュール」をご覧ください。先ほどの一覧の順に、原則1件あたり10分でスケジュールを組んでいます。 続いて、資料C「評価シートの見方」をご覧ください。評価シートは、【指定管理の概要】【評価結果】【総合評価】【選定委員会の意見】【管理運営実績データ】で構成されています。【指定管理の概要】につきましては、指定管理にあたっての基本的な内容ということで、施設概要、利用料金制採用の区分、指定管理者の概要や指定期間とその期間中の総合評価（年度評価）を記載する欄となっています。年度評価につきましては、過去の評価が記載されていますのでご参考にしてください。一番下は、前年度に委員会を取りまとめた意見に対する対応が記載されています。 裏面に移りまして、【評価結果】の欄ですが、この資料においては紙面の都合上、一部のみを記載していますが、有効性や効率性といった、評価基準とその配点、その下に評価の理由や要因、分析を記載する欄を設けています。1次評価を行った施設所管課では、評価のポイントごとに、その理由等を記載しており、それらの内容

	等を考慮した上で、評価項目ごとの評価と得点付けを行っています。評価と得点付けにつきましては、評価 RANK 表に基づき、S から E までのランクを付けまして、配点に対する得点率を乗じて算出しています。 次に【総合評価】の欄ですが、各評価項目での得点の合計と、それに基づく総合評価のランク、管理運営状況の総評と改善事項について記載しています。総合評価のランクにつきましては、お示ししている表のとおり、合計得点により決定しています。60 点以上 70 点未満の B ランクが、標準的な水準レベル、普通に管理運営がなされているという評価になります。 次に、その下にある【選定委員会の意見】の欄については、第 2 回選定委員会で行う最終評価でご意見を取りまとめますので、その意見を指定管理者選定委員会の意見として、記載させていただきます。この評価結果につきましては、施設所管課を通じて指定管理者へ周知し、改善などに取り組んで頂くこととしています。 最後に、【管理運営実績データ】の欄は、評価の理由等を記載するにあたって、その根拠となるデータ等を示しています。開館日数や開館時間、イベントや事業の開催実績といった運営状況や利用状況のほか、収支の内訳など、1 年間の管理運営状況を客観的に確認できるように作成し、まとめているものです。 評価シートに関する説明は以上となりますが、施設所管課から説明を受ける際は、資料 D の「昨年度の指摘等事項一覧」や資料 E の「1 次評価結果一覧表」を参考にいただければと思います。 事務局からの説明は以上です。
坂野委員長	事務局からの説明に対してご質問はございますか。無いようですので、龍ヶ崎市駅東駐輪場と佐貫中央駐輪場から評価を行ってまいります。 ご意見やご質問等ございましたらお願いします。
岡野委員	評価としては全て前年度と同じという内容ですが、改善事項とか数字の増減があるにしても B 評価で、概ね適正な管理が行われているということで妥当な評価だと思います。ただし 1 点だけ、利用者から更新時の手続に時間を要するという意見があり、その対応としてシルバー人材センターのホームページに様式を掲載したとのことですが、市の公式サイトから駐輪場の案内ページにアクセスしたところ、リンク先が張られてないとか、シルバー人材センターのホームページでは、ワードが一般的と思うのですが、PDF で入力ができないような形式になっていたところがありましたので、この辺りはまだまだ改善の余地があると思います。そのようなことを改善することで、苦情は減ると思いますので、対応の方をお願いします。
伊藤委員	資料 3 ページの満足度についてです。令和 5 年度は満足・やや満足の割合が 68% でしたが、今回は 45% になっており、また、少し不満・不満の割合も、前は 0% であったにもかかわらず、14% まで上がってしまっているということでした。今回、満足度が下がって不満度が上がってしまったということですが、何らかの原因が分かっておられましたら、教えてください。
都市計画課	伊藤委員のおっしゃるとおり、前回と比較して満足度が低下していますが、アンケートの結果を見ますと、やはり利用料金に対して、少し不満・不満と答える方が一定数いらっしゃいます。また、先ほど岡野委員からもありましたが、更新手続きに時間がかかるというご意見や職員の接遇に対するご意見が見受けられる点が全体の満足度の低下の要因と考えています。

	今年度につきましては、利用者の満足度向上につながるよう、専門の講師を招いて、管理人を対象とした接遇の研修会を計画しています。
大貫委員	第2駐輪場を廃止した分の稼働率が若干上がっていますが、それをもっても定期利用の稼働率が39%と、低い数字だと感じています。廃止ではないにしても縮小方向に舵を切っていく時期に差し掛かっていると思いますので、検討をお願いしたいと思います。駐輪場を設置した経緯としては、放置自転車対策ということもありますので、民間利用、全体的な収容台数、利用者の動向等は今後も注視していくべき課題だと思います。
坂野委員長	ありがとうございます。他にご質問はございますか。無いようであれば、次の施設に移りたいと思います。 次は、市民活動センターになります。ご意見やご質問等ございましたらお願いします。
末成委員	来館者数が約14,000人ということで、緩やかながら増加していますので、もう少し努力していただき、利用者の利便性をアップして、利用促進につなげていただけたらと思います。
地域づくり推進課	前年度にご指摘いただいた件については、市民活動の成果を発表する報告会を開催し、今後さらなる活性化を図っていきたいと考えています。今年度もさらに拡充する形で、市民活動センターとともに取り組んでまいります。
赤嶺委員	市民活動センターは私も行くことがありますが、私は歩いて行ける距離にあるので良いのですが、車を手放している高齢者も多いので、行きづらいという声をよく聞きます。他の公共施設にも言えることですが、車を手放しなさいというからには、交通の便を考えてほしいという声が高齢者からは必ず出てきます。市民活動センターは大通りから外れた場所にあり、ちょっと分かりづらいという方もいらっしゃるので、高齢者が行きやすい環境を整えることは、やはり必要だと思います。東京と違い、交通の便が悪いので、その辺りを考えていただけたらと思います。
地域づくり推進課	指定管理施設ではありませんが、当課では各地域に設置するコミュニティセンターの管理も行っています。コミュニティセンターでも市民活動センターと同じように市民活動やサークル活動ができることを周知し、市民活動センターと併せて、利用者の拡大に努めていきたいと思っています。
伊藤委員	資料5ページの危機管理体制についてですが、緊急連絡網による初期対応を図る体制をとっておりスタッフ間においてLINEを活用した迅速な情報共有活動に取り組んでいるとの記載がありますが、これはLINEアプリ内でLINEグループ等を作成し、情報共有を行っているということでしょうか。
地域づくり推進課	はい。スタッフ間でLINEグループを作成し、情報共有を行っています。
伊藤委員	グループラインに入会する際、審査などは行われているのでしょうか。
地域づくり推進課	市民活動センターに勤務している指定管理者のスタッフ間のLINEグループのため、審査などは行っておりません。
岡野委員	利用者満足度ですが、内容を見るとしっかりアンケートをとって改善を図り、利用者満足度やスタッフの対応も高い評価を得ていて、また苦情等の再発防止に努めていますので、BではなくA評価でも良いかと思いました。 もう1点、末成副委員長からもありました来館者数のところで、25,000人という

	高い目標値を設定していますが、市民活動団体が活動できる環境としては、市民活動センターのほかに、当市の場合、コミュニティセンターもありますので、25,000人という目標値は市民活動ができる利用環境が他にもあるというところを勘案して、もうちょっと現実的な目標値を定めても良いのではないかと思います。
大貫委員	年間来館者数 25,000 人という目標値は見直しても良いかと思います。なぜかという、登録団体は 157 団体を上回っており、長年の課題であった初期に登録した団体がそのまま抜けていくという状況からは脱却しており、いろいろと努力があったものと推察されます。そのような中で、現実とかけ離れた来館者数の目標値が設定されて、評価されないというのは残念に思います。適正な目標値であるかどうかを一旦検証してもいいのかもしれませんが。私からもう 1 点、公の施設に相応しい適正な管理運営が、昨年度同様 A 評価となっていますが、文言からは読み取れなかったもので、具体的な事項があれば教えてください。
地域づくり推進課	市民活動における幅広い分野で活躍する方で構成する円卓会議を毎月継続して開催しており、市民活動センター職員の資質向上につながっているという点から、A 評価といたしました。
坂野委員長	資料 7 ページにあります、常磐線沿線地区市民活動センター等交流会についてですが、流山、守谷など、常磐線沿線と勘違いされるかもしれませんので、誤解がないよう名称を変えられたらいいと思います。ぜひ頑張ってください。 他にご質問はございますか。無いようであれば、次の施設に移りたいと思います。次は、総合福祉センターになります。ご意見やご質問等ございましたらお願いします。
末成委員	長寿会連合会に参加していない高齢者の方々をターゲットとし、どうやって、その人たちを引きつけるのかを考えていただき、新たな方策を一つ考えていただければ、もっと利用率が上がってくるかと思います。ご検討のほどよろしくお願いします。
伊藤委員	資料 3 ページの利用者満足度の項目についてですが、アンケート調査を実施した結果 128 人の方からご意見を頂いたということなのですが、前回の回答者数は分かりますでしょうか。
福祉総務課	前回は約 170 人の回答者となります。
伊藤委員	実際の来館者数は 34,226 人で、そのうち 128 件のアンケート回答数というのは多い方でしょうか、少ないほうでしょうか。
福祉総務課	延べ来館者数は約 34,000 人ですが、温浴利用等のリピーターが多いため、実際の利用者数はそれより少ないと思います。それらを考慮すると、アンケート回答数は少ないと感じています。
伊藤委員	アンケートの手法を変えて、回収率を上げていくとのことですが、アンケート期間を長くする他にアンケートの実施回数を増やすということは考えていますか。
福祉総務課	今後アンケートの実施方法について、指定管理者と協議していきたいと思います。
岡野委員	前年度の評価は B と変わりありませんが、【有効性】施設の設置目的の達成に関する取組みの部分で、利用者数が大幅に増加して目標をクリアしたということで B 評価が A 評価になっているという点は妥当な評価だと思います。この部分はアンケートの結果や当委員会の前年度の指摘事項を反映していただき、新規の事業を始めたということで努力された結果だと思いました。また、先ほど伊藤委員からも話があ

	ったように全体の利用者に対してアンケートが少ないというところは改善の余地があると思いますので、引き続きよろしくお願ひしたいと思ひます。 この施設の利用者特性から、入浴施設もあり、高齢者の利用も多いということで、リスクマネジメントが本当に重要な施設であると思ひます。マニュアル化等でリスク管理はできているとのことですので、引き続きその部分にも留意した運営をお願ひできればと思ひます。
大貫委員	新規事業として、「朝活！フィットネス講座」を実施したとありますが、新規事業は1つだけでしょうか。
福祉総務課	令和6年度は1つで、その他は継続事業となります。
大貫委員	講座の頻度や定員について、分かる範囲で教えてください。
福祉総務課	ポールウォーキン講座は毎月第1・第3土曜日、ストレッチ講座は毎月第2・第4金曜日、体力づくり講座は毎月第2木曜日に実施していますので、月に1～2回の事業を行っています。定員については手元に資料がございませんのでお答えできません。
大貫委員	講座名が書かれていますが、参加者実績についての記載がありませんでしたので、質問させていただきました。
坂野委員長	他にご質問はございますか。無いようであれば、次の施設に移りたいと思ひます。次は、ふるさとふれあい公園になります。ご意見やご質問等ございましたらお願ひします。
伊藤委員	令和5年度のアンケート回答数を教えてください。
福祉総務課	令和5年度の回答数は319件となっています。
伊藤委員	前年に比べるとアンケートの回答数が上がっているということですね。ありがとうございます。
福祉総務課	アンケートの回答数についてですが、アンケートの実施時期が秋頃になり、また、バーベキューエリアの利用が繁忙期を過ぎての実施ということもあり、極端にエリアで数字が多かったり少なかったりということがございました。その反省を活かして、今年度は夏場にバーベキューエリアが使用される時期に前倒しで実施することを検討しています。
岡野委員	評価のところで、全体としてはB評価で前年と変わっていないのですが、有効性のところで、設置目的の項目がB評価からA評価に上がっています。所管課の総評でも書いているとおり、利用者の大幅増加、新規事業、広報の充実等が成果として現れた結果であり、妥当かと思ひます。1点質問ですが、適正性の安全対策ということで、熱中症対策や利用制限を設けるなどの対策や基準等を講じていることがあれば教えてください。
福祉総務課	熱中症対策として具体的な基準の有無は把握していません。基本的には利用者側で判断いただいている状況と認識しています。
岡野委員	これだけ暑いと安全対策の一つとして、日中の利用制限なども考えていかなければならないと思ひますのでご検討いただければと思ひます。
福祉総務課	例えば事務室の一部をクーリングセンターとして開放する等はできると思ひますので、社会福祉協議会と調整させていただきます。

大貫委員	有効性の部分について、令和6年度の利用者数が39,565人と前年度の32,663人から大幅に伸びたことがA評価の要因になっていると思いますが、実数はどのような方法で把握していますか。
福祉総務課	野外ステージを除き、ゲートボール場、多目的広場、ディスクゴルフ場、グランドゴルフ場、バーベキューエリアに関しては事前に予約をいただき、利用後に何人利用されたということを報告いただいております、その数字を元に集計しています。野外ステージに関しては、ステージエリアを利用する場合には報告を頂いておりますが、それ以外は職員による目視での集計となっています。
大貫委員	単に公園に散歩に来たという人もいます。目視確認では対象が明らかではなく、職員によって数値にばらつきが出てしまうと思います。確認方法について、決め事を作った方が良くと思います。
末成副委員長	前年と比較して約7,000名の来場者が増えていますが、自然増なのか努力増なのかを分析して将来に役立てていただきたいと思います。よろしくお願いします。
坂野委員長	他にご質問はございますか。無いようであれば、次の施設に移りたいと思います。次は、龍ヶ崎市文化会館になります。ご意見やご質問等ございましたらお願いします。
赤嶺委員	文化会館はお野菜が売っているところがありますが、看板が通りから見えずらいです。道路に面した箇所への設置は難しいのでしょうか。奥まっけていて分かりにくいので、工夫をしていただけたらと思います。
文化・生涯学習課	以前も同様のご指摘をいただいた記憶があり、文化会館にもその旨伝えてありますが、道路沿いに何百万円もかけて看板等を建てるということも方法としてはありますが、今の状態でも見えなくは無いと思う部分もございます。以前は垂れ幕もなかったもので、そこは文化会館側でも努力はしています。まちづくり文化財団とは定期的に打ち合わせを行っていますので、再度協議し、改善方法を検討してまいります。
赤嶺委員	例えば、文化会館の広報物をコミュニティセンターに置くということはできませんか。
文化・生涯学習課	現在でも、コミュニティセンターにイベントチラシを置かせていただき、併せてポスターも貼らせていただいております。
岡野委員	有効性の部分、施設の設置目的の達成に向けた取組が前年度のB評価からA評価に上がっています。ザ・クロマニヨンズのような、これまでにない取組みを含めてA評価に至ったものと思います。引き続き幅広い客層、特に若者層の集客に向けた事業を計画していただければと思います。また、効率性のところで、経費節減に努めているとの記載があり、その成果が光熱水費の部分にも現れていると思います。1点確認ですが、事業費内訳の委託費についてですが、当初の予算と比較して決算額が大幅に低くなっていますが、これは経費節減による努力の結果なのか、それとも違う要因があるのかを教えてください。
文化・生涯学習課	興業は誰を呼ぶかによって金額が大きく変わります。かなり有名な方であれば当然高い金額になります。文化会館大ホールの収容人数1,200人を満たすために、どのような人を呼べば良いのかは、採算面も含めて文化会館側でも努力していますので、このような金額になっていると認識しています。
岡野委員	集客力のある方を、工夫してお呼びしているということでしょうか。

文化・生涯学習課	はい、そうです。
伊藤委員	有効性の項目ですが、令和５年度がＢ評価で令和６年度がＡ評価となっています。評価が上がった大きな要因等がありましたら教えてください。
文化・生涯学習課	以前はかなりの利用者がいたのですが、新型コロナウイルス感染症以降、利用者が３分の１ほどに減ってしまいました。令和５年度から少しずつ利用者数が増え始めて、令和６年度は新型コロナウイルス感染症前までとはいきませんが、良いところまで上がりました。集客の増があったということでＡ評価とさせていただきます。
伊藤委員	コロナ禍の影響が薄まってきての増加でしょうか。それとも実施している内容が充実した事による増加でしょうか。
文化・生涯学習課	イベント広報は、例えば土浦や取手の文化会館等にチラシ等を置かせてもらい、集客しています。また、文化芸術フェスティバルなどへの出店を促す声かけも積極的に行っています。努力による増と捉えています。
大貫委員	収入額から支出額を引くと、７８０万円ほどの収支が出ています。そのような中で収入の部で指定管理料の予算額が１億１,９００万円、決算額が１億１,３００万円と、支出減に伴い収入額が下がっていますが、指定管理料の考え方を教えてください。
文化・生涯学習課	決算額で指定管理料収入を下がった理由としましては、もともと１億１,９００万円ということで年度協定を結んでいます。光熱水費と修繕費の収支差が大きかったため、まちづくり文化財団と協議して、収入額を減じたためです。その他、人件費につきまして、清掃の職員を募集したのですが、なかなか募集が埋まらず約３００万円の残額が生じたところです。こちらに関しましてはまちづくり文化財団の収入金となっていますので、何かしらの対応を考えているところです。
大貫委員	精算条項があるのは修繕料と光熱費だけですか。
文化・生涯学習課	現状でも光熱水費と修繕料は精算項目ではありません。予算と決算に大きな乖離が生じた際には、市から精算についての話合いの機会を設けて対応しているという状況です。
大貫委員	現在はまちづくり文化財団の管理運営ですが、民間事業者の場合は利益に関してはシビアな部分があるため、その減額が社会情勢等によるものなのか、企業努力によるものなのかは明らかにすべきと考えます。
文化・生涯学習課	次期指定管理者の選定に向けて、現在仕様書等を作成しているところでございます。大貫委員からご指摘いただいた点を参考に、仕様書等に盛り込んでいきたいと考えています。
末成副委員長	令和６年度の結果を見るとすべて集約されているような気がします。来場者数が元に戻ったこと、それから企画関係は前年を踏襲した無難なものであるというのが印象です。アンケート結果内、参加型事業における来館者の年齢をみると１０代から３０代が７.９%です。４０代から５０代を足しても２０%少々となっており、ここが弱点となっています。少し極端な意見ですが、利用率が低い若者向けの面白い企画をやってはどうかと思います。ご検討よろしくお願いします。
文化・生涯学習課	おっしゃるとおり、若者の利用者が少ないです。小中学生に関しては学校行事等で利用いただき、高齢の方ですと文化芸術フェスティバルへの出店などで一定のご利用があります。やはり、その中間層に響くようなものと考えていくべきであると

	思います。ザ・クロマニヨンズは 40 代から 50 代の方が好むようなものだと思いますが、もう少し下の世代に向けた施策など、意見をまとめてまちづくり文化財団に話をしていきたいと考えています。
坂野委員長	他にご質問はございますか。無いようであれば、次の施設に移りたいと思います。次は、龍ヶ崎市立中央図書館になります。ご意見やご質問等ございましたらお願いします。
岡野委員	ずっと A 評価で続いていたものが、最後に B 評価に下がってしまったというのは残念です。所管課の分析のとおり、新規事業の積極性が欠けてしまった部分があったということで、この部分は長年、請負っていただいた経験と実績の裏返しなのかなと思います。ただし、これまで高い評価を得ていた事業者でありましたので、新たな事業者にもこの高い評価を継続できるよう努めていただければと思います。
伊藤委員	利用者満足度についてですが、アンケートの回答数を教えていただけますか。
文化・生涯学習課	令和 6 年度が 470 件、その前年が 520 件程度でしたので、若干減少していますが、図書館側のアンケートの実施方法や回収方法は同様でした。
伊藤委員	図書館を利用した際に、飲食ができるスペースで若干ではありますが、臭いが気になりました。臭いへの対策についてはどのようにお考えでしょうか。
文化・生涯学習課	部屋に臭いがこもるといことはあるかもしれません。具体的な対策はこの場では分からないため、図書館側に確認します。
赤嶺委員	図書館はよく利用するのですが、夏になると座る場所がないくらい賑わっています。皆さんの憩いの場ですので、大事にさせていただきたいと思います。
末成副委員長	事業者が変更になったということで、令和 6 年度の実績についての意見は特にありません。今年の 4 月から新しい事業者にバトンタッチをしたので、お手並み拝見というところです。図書館をよく利用しますが、変わったなという印象は全くありません。新しい業者にはキャラクターを出してもらいたいなと思います。例えば、レイアウトを変えたり、レクリエーションを変えたり、頑張っていることが分かるような特色を出して貰いたいというのが私の意見です。
文化・生涯学習課	以前の事業者が、これまで良い評価を獲得し続けたことについては、TRC 図書館流通センターにも話をしています。いきなり大胆に変えるのではなく、今までの良いところを引き継いでいき、様子を見つつ、それから TRC の色を出してくださいということで伝えてあります。それに加えて、選定していただいた委員の皆さまはよくご存じかと思いますが、TRC ではかなりの新規事業を用意しています。例えば移動図書館ですね。車に本をたくさん積んで、図書館がない場所や、本が読みたい人が集まるところに行って本を貸し出します。あとは、電子図書館です。利用者を学生に絞り、電子媒体で書籍を読むことで、気軽に本に触れていただくというものです。今後、授業でも使っていただけるように進めていこうと考えています。これから徐々に色が出てくるものと考えています。
大貫委員	私も末成副委員長と全く同じで、令和 6 年度で終了した事業者に対して何かを言うことは特にいたしません。今後、頑張っていたきたいということです。私からは 1 点だけ、先ほど徐々に色を出していく様な指示をしたとのことでしたが、その他に何か指示したことや期待していること等がありますか。
文化・生涯学習課	館内に滞在している方は高齢者の方が多いので、子供向けのイベントや若者が集まって滞在できるようなイベントの企画を期待しています。実際に、TRC からはそ

	のような事業提案もいただいているところです。
坂野委員長	TRC は本の購買数が他社と全然違います。そこが出てきたら TRC の特色が分かりやすいのかもしれませんが。運営に関しては、どこにいても評判が良いので画一的になりがちです。そのため、TRC には龍ヶ崎らしさというものを、ぜひ前面に出していただきたいと思います。 次は北竜台分館になります。ご意見やご質問等ございましたらお願いします。
末成副委員長	これについても、事業者が変更となったため、今年度の実績について次年度評価をさせていただきたいと思います。
岡野委員	工夫された運営がなされているので A 評価は妥当かなと思います。1 点、テレワークスペースについて苦情が寄せられているとの記載がありますが、どのような苦情で、どう対応されたのかをお伺いします。
文化・生涯学習課	職員に対するクレームではなく、利用者間の使い方に対してのクレームが多いです。本を静かに読みに来ている方もいれば、テレワークで来ている方もいるので、狭いところに多くの人が集まると軋轢が生じるというところがありました。スタッフが間に入ってお話を聞いたり、列の並び方について細かく調整を行い、利用者に気持ちよく使っていただけるような工夫をしているところです。
大貫委員	運営が非常に良好であると伺っています。イトーヨーカドーが閉店して、サプラ全体がかつての賑わいが少し失われている状況下で、サプラを目的としていらっしゃるお客様は変わらないかもしれませんが、少し休みたい方や子供を遊ばせたい方は減ると思います。今年の秋にはメインテナントが入ってくる予定もありますので、そのあたりをよく分析していただいて、来年度の評価のときに説明できるようにしていただきたいと思います。
坂野委員長	中央図書館が B 評価となった要因として、指定管理者の変更が決まった後、やる気のようなものがそがれてしまった等はあるのでしょうか。
文化・生涯学習課	正直な話ではありますが、指定管理者の変更が決定した後は、館長・副館長を含め、スタッフの皆さまはかなりショックを受けておりました。市としてもこれまで非常に評価が高かったため、変更することをお話する際は心苦しい点がございました。ただ、TRC もかなりのやる気で頑張っていきたいという意思が見られますので、今後見守っていきたいと考えています。
坂野委員長	それでは、一旦休憩に入りたいと思います。
	<10 分間の休憩>
坂野委員長	それでは会議を再開します。次は、農業公園豊作村、龍ヶ岡市民農園になります。まずは豊作村についてご意見やご質問等ございましたらお願いします。
赤嶺委員	家庭菜園をやっている方が多いのですが、借りられる場所がないため、龍ヶ崎市で空いている土地があれば家庭菜園を行う場所をつくってくれたらと思います。
農業政策課	市民農園でなくても良いのであれば、空いている農地も多いので、話をいただければつなげることはできます。
赤嶺委員	空いている農地を荒れ地にしない方向で考えていただけたらと思います。
農業政策課	手入れをする人がいなくなってしまった土地は増えていますので、その有効活用というものは進めています。農業等をやりたいという方に使っていただきたいと思います。

赤嶺委員	特に高齢者世代は時間が余っている方も多いと思われますので、家の近くで貸してくれるところがあれば、手を挙げる方はたくさんいらっしゃると思います。相談会のようものを定期的に開いていただき、市民とお話をして空き地を減らす方向に持って行っていただければと思います。
農業政策課	ありがとうございます。検討させていただきます。
伊藤委員	レンタルファームにおいて、利用者の意見を反映し、苦情や要望に適切に応えていたと思うのですが、アンケート結果では「少し不満」「不満」のパーセンテージが若干増加しています。要因としては、対応はしているものの、都度新たなトラブルが発生しているということでしょうか。それとも、応えきれない部分が放置されていることが原因でしょうか。
農業政策課	前者となります。苦情に対して都度対応していますが、急なトラブルなどもありますので、不満の声が増えたものと捉えています。
伊藤委員	急なトラブルというのはどのようなものでしょうか。
農業政策課	例えばですが、農作物が盗まれたりなどがありました。それに対してポスター掲示をして利用者に周知するなどの注意喚起を行いました。
岡野委員	評価としては可も無く不可も無くということで妥当かなと思います。利用率も88%ということで、これまでの経緯を見ても比較的高い数値で推移していると思いますが、このあとの市民農園と比べると低い状況です。それぞれの施設における、利用者の特長は把握されていますか。
農業政策課	豊作村は牛久市の方も多く利用されています。龍ヶ岡市民農園は龍ヶ崎市民の利用者が多い傾向にあります。
岡野委員	利用者属性も少し違っているのですね。同じ指定管理者が運営しているので、例えば市民農園で借りられなかった人を豊作村の方に案内するというのをされていても88%ほどに留まっているということですね。理解しました。
大貫委員	事業費内訳の中で、決算ベースで収支差が約180万円となっていますが、年度協定の中で精算条項はどのようになっていますでしょうか。
農業政策課	精算条項はありません。
大貫委員	精算条項はないとのことで、その点は検討の余地があるように思えます。この項目は精算するという取り決めがあっても良いと思います。豊作村全体に関しては、現在は過渡期となっていますので今後に向けてしっかり頑張ってください。
末成副委員長	消防法について何が引っかかっていたのでしょうか。
農業政策課	具体的には排煙窓や特定の設備が備わっていないという問題がございます。
事務局	耐火のグレードを上げなければ、不特定多数に貸出等を行うことができないというものです。
伊藤委員	アンケートに関して、「普通」の項目を追加したことによって回答が分散したとのことですが、実質的には不満の人数は変わっていないとの認識でしょうか。
農業政策課	ご質問のとおりです。
伊藤委員	要望への対応は、これ以外にもあるのでしょうか。
農業政策課	ここに記載されているものが主となりますが、その他としましては、指定管理者が除草作業を行っていますが、夏場であれば雑草が増えるので、作業が間に合わず

	に苦情が入ることはあります。
伊藤委員	消耗品の補充や農機具の点検などがありますが、壊れや不備に対してその都度対応されているということですが、それでも利用者の声は無くならないということでしょうか。
農業政策課	随時対応していますが、それでも無くならないというのが現状です。
大貫委員	龍ヶ岡市民農園は指定管理料が安価ですが、これは指定管理者であるまちづくり文化財団が豊作村と一体的に管理運営を行っていることが背景にあり、龍ヶ岡市民農園単体ではこのような指定管理料ではできません。そのため、次期指定管理者選定の際には、農業公園豊作村と龍ヶ岡市民農園を一体で発注することも検討ください。
坂野委員長	他に質問はございますか。無いようであれば、次の施設に移りたいと思います。 次は、多世代交流センターRINK になります。ご意見やご質問等ございましたらお願いします。
末成副委員長	この施設は試運転の段階なので B 評価のままにさせていただいて、とりあえず 1 年間の働きをみて、次年度に評価をさせていただきたいと思います。
伊藤委員	オープニングイベントでのアンケート結果において、スタッフ対応の項目で「とてもよかった」が大半を占めている中で「とても悪かった」があるのは、何かトラブルがあったということでしょうか。
管財課	オープニングイベントの当日は大きなトラブルはありませんでした。アンケートの自由記述欄を確認しますと、福祉棟の設備についての評価が多かったです。例えば「正面入り口に手すりがついていなかった」、「トイレにゴミ箱がなかった」、「各フロアのイベント案内が分かりづらかった」の 3 点が悪かった点となっており、それ以外についてはとても良かったという声を多くいただいています。スタッフの対応について、「とても悪かった」との意見もありますが、具体的な理由や要因はアンケートからは読み取ることはできません。
岡野委員	末成副委員長と同じ意見で、令和 6 年度は準備期間ということですので、今年度以降の運営に期待したいと思います。
大貫委員	評価できる内容がオープニングイベント程度であり、まだまだ運営評価ができる段階ではありません。つい先日の日曜日にもイベントをやっていたりと、色々な取り組みが見受けられますので、継続していただきたいと思っています。
坂野委員長	皆さん同じと思いますが、今はまだ頑張ってくださいとしか言えないと思います。 次は、総合体育館外 16 施設になります。ご意見やご質問等ございましたらお願いします。
岡野委員	民間のノウハウや機動性を活かした運営で、良くやっているといるという印象です。一旦、令和 6 年度で指定管理期間が終了し、令和 7 年度からは新たな期間で運営がスタートしたところではありますが、変わった点としては、たつのこスタジアムのスコアボードがフルスクリーン液晶に更新されたり、スポーツライミングの取り組みが新たに始まったりしています。その辺りの活用策や予定されている事業等があれば教えてください。
スポーツ推進課	スポーツライミングにつきましては、4 月から 6 月まで教室があったのですがそのクールは人気があり、8 月～10 月の第 2 クールの前には新たな方にも入って

	いただくように無料の体験会を実施したところです。また、玄関脇に小さいスポーツクライミングの壁を指定管理者が自主的に購入・設置し、視覚的に見える形で子供たちが触れることも可能となっています。スコアボードに関してですが、球場の中でヨガ教室を実施する計画もあったのですが、雨で計画が流れてしまいました。 現在、部活動の地域移行という話もありますので、中学生向けのスポーツ教室や講座といったことも充実し、その中で中学生向けのクライミング教室などの時間帯を設けているところです。
岡野委員	スポーツクライミングは、市の施策として大きく打ち出していますので、指定管理者と連携して取り組んでいただければと思います。それともう1点ですが、利便性向上に向けて、キャッシュレス決済やLINE 予約といったものを入れてもいいのかなと思いますので、検討をお願いします。
スポーツ推進課	今年度から Instagram や Facebook の他に、LINE を追加させていただきます。キャッシュレス決済についても、一部のカードについては導入をしていますが、利用可能なクレジットカードを拡充する等を指定管理者と協議しているところです。
末成副委員長	コナミは色々情報を持っていますので、新しい視点でイノベーションを起こしていくような、今までに無いような管理運営をしていただきたいなと思います。期待しています。
伊藤委員	資料2 ページで、スポーツ用途での利用者が増加傾向にあるとのことでしたが、スポーツ用途以外の方は減少したということでしょうか。
スポーツ推進課	令和3年度はワクチン接種のメイン会場となったため、約7万人の方がワクチン接種で訪れましたが、その代わりにスポーツ施設としての利用は激減しました。その中で、徐々に令和5年度、令和6年度とスポーツ利用者の人数が回復していく一方で、ワクチン接種での利用者が減少したということです。
伊藤委員	流通経済大学の学生が利用されていると思いますが学生の利用率はどのくらいですか。
スポーツ推進課	料金体系では大学生は一般料金に分類されるので人数については分かりませんが、運動部と協定を結び、ご利用いただいていますので、大会等では多くの学生に利用いただいていると認識しています。
伊藤委員	最後に、多くの学生さんが利用されているということですが、マナーなどに関しまして問題はないでしょうか。
スポーツ推進課	指定管理者との定例会ではそういった報告はありませんので、適切に使用していただいていると思います。過去に問題があったときには、クラブドラゴンズを通して学校の方に依頼をして改善していただきました。
大貫委員	予算と決算を比較した際に、利用料金と指定事業収入が見込みより2,300万円ほど少なく、対して人件費が1,300万円くらい上がっているのですが、これに関して見込みが上手くいかなかった要因や、人件費の上昇理由について教えてください。
スポーツ推進課	人件費に関しましては人数を増やしたわけではなく、単に社会情勢の変化による賃金の上昇が高騰につながったものです。見込みに関しては、基本協定を締結したのが新型コロナウイルス感染症以前であり、その時点での提案額を基に予算組みをしているため、予算と決算に大きな差が生じています。
大貫委員	当時はこんなに賃上げがあるとは思わなかったでしょうし、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、収入も落ち込む中、自主事業からの補填という指定管理者の

	努力で対応いただいたものと思います。今年度から始まった、新たな指定管理期間の計画においては、社会情勢を踏まえた指定管理料になっていると思いますので、これまでも安定した評価をさせていただきましたが、今後もますます頑張ってくださいようお願いします。
スポーツ推進課	新たな期間における基本協定においては、光熱水費については精算対象経費としており、超過したら市が払い、金額に満たなかったら返金する形となっています。また、自主事業についても今年度からは収入の 5%を市に還元する取り決めとなっています。
大貫委員	アリーナは設備関係が大分弱っているもので、早い段階で直していただきたいと思っています。
坂野委員長	これだけ高い評価を維持していると、あまり変わっていないという風に見られてしまいましたが、実は高い水準にあるということなので、我々としても今後どのように評価していくかが重要だと思います。ぜひ所管課からも委員会としては高い評価をしているということをお伝えいただければと思います。それでは各施設の評価がすべて終わりましたので、休憩に入りたいと思います。
	＜10 分間の休憩＞
坂野委員長	時間になりましたので、再開させていただきます。これから、ヒアリングを行った施設の評価をまとめていきたいと思っています。資料 E に各施設の評価がまとまっていますので、そちらもご覧いただきながらご意見をいただければと思います。 まず、龍ヶ崎市駅東駐輪場と佐貫中央駐輪場の評価をまとめていきたいと思っています。総合評価で、60 点の B 評価となっています。何かご意見等がありますでしょうか。 —意見なし— 異論がなければこのままの評価としますが、よろしいでしょうか。 —委員了承— それでは龍ヶ崎市駅東駐輪場と佐貫中央駐輪場の評価を B 評価 60 点と決めさせていただきます。
坂野委員長	続いて、市民活動センターの評価をまとめていきたいと思っています。総合評価で、63 点の B 評価となっています。何かご意見等がありますでしょうか。
末成副委員長	大貫委員がおっしゃっていたように、年間来館者数 2 万 5,000 人という目標は少し間違っているのではないかと思います。一生懸命に少人数で頑張っていて、登録団体も増えていますので、有効性の(1)については A 評価にしてもよろしいかと思います。この年間目標の設定根拠について聞いてみたいです。コロナ禍を経て利用者の減少はありましたが、新型コロナウイルス感染症以前の水準に戻ってきていますので、来年度に期待する意味も込めて A 評価にされてはいかがでしょうか。
坂野委員長	末成副委員長から有効性の(1)について A 評価でも良いのではないかとのご意見がありました。現状として市民活動センターは人が来るかどうかより、市民活動あるいは NPO 団体の数が増えるということの方が重要と思われます。皆様いかがでしょうか。何かご意見等ありますでしょうか。
大貫委員	私も末成副委員長と同じ意見で、団体数が増えている部分は高く評価しますが、2 万 5,000 人という目標は達成が難しいのではないかという認識です。1 点、適正性の(1)について、A 評価の理由を尋ねたところ、この評価をつけた理由が円卓会議

	しかなかったということです。ここに関しては A 評価には至らないと思いましたが。施設の管理という面でいえば適正に行っているということです。B 評価が妥当ではないでしょうか。
坂野委員長	有効性の(1)については A 評価 24 点で、先ほど大貫委員からご提案があった適正性の(1)については B 評価 9 点にしてはどうかとの意見ですが、皆さまいかがでしょうか。
岡野委員	末成副委員長と大貫委員の意見に対しては私も同意見です。私から 1 点、利用者満足度を前年度から下げて B 評価にしているのですが、きちんとアンケートを取っており、利用者満足度やスタッフの対応が高い評価を得ているということもあり、また、苦情等の再発防止についても努めている様子も伺えますので、有効性の(2)については B 評価を A 評価にしても良いのではないかと思います。
坂野委員長	意見が複数出ましたので整理させていただきます。まず、有効性の(1)については B 評価 18 点を A 評価 24 点にする、こちらは皆さまよろしいでしょうか。 —委員了承— 続いて、適正性の(1)については A 評価 12 点を B 評価 9 点にしてはどうかということですが、皆さまいかがでしょうか。 —委員了承— 最後に、岡野委員から提案がありました有効性の(2) 利用者の満足度について B 評価 12 点を A 評価 16 点に変更してはどうかという提案がありましたが、これについてはいかがでしょうか。 —委員了承— それでは、市民活動センターの評価を有効性の(1)は 24 点、有効性の(2)は 16 点、適正性の(1)が 9 点ということで、総合評価を A 評価 70 点と決めさせていただきたいと思います。
坂野委員長	続いて、総合福祉センターの評価をまとめていきたいと思います。総合評価で 66 点の B 評価となっています。何かご意見等がありますでしょうか。
末成副委員長	長寿会連合会に頼り切りでしたので、連合会に加入されていない方たちにどのようにして振り向いていただくかという視点を少し考えていただきたいと思います。我々も同じですが、口コミというのがとても重要になってきます。ですから、上手に口コミで広げていく方向でやっていただくことを、選定委員会の意見として付していただければと思います。
赤嶺委員	人が PR してくれるような方法を考えていくのが一番良いと思います。
坂野委員長	よろしいですね。末成副委員長から意見がありましたように長寿会連合会以外の多くの方に利用していただけるよう努めて頂くという形でお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。 —委員了承— それでは、総合副センターの評価を B 評価 66 点と決めさせていただきたいと思います。
坂野委員長	続いて、ふるさとふれあい公園の評価をまとめていきたいと思います。総合評価で、66 点の B 評価となっています。何かご意見等がありますでしょうか。 —意見なし— ご異論がなければこのままの評価になりますがよろしいでしょうか。

	—委員了承— それではふるさとふれあい公園の評価を B 評価 66 点と決めさせていただきたいと思います。
坂野委員長	続いて、文化会館の評価をまとめていきたいと思います。総合評価で、66 点の B 評価となっています。何かご意見等がありますでしょうか。
伊藤委員	有効性の(1)について A 評価となっていますが、質疑応答の際に、前年度から評価が上がった理由として、来場者が増えたことが要因であり、管理者側の取組がきっかけで元の数字に戻ったとの回答ではありましたが、そこは曖昧に感じました。令和 6 年度に一気に元の数字まで回復したのであれば A 評価になるのは分かるのですが、先ほどのお話ですと徐々に回復してきたということでした。B 評価に下げる必要は無いかもしれませんが、A 評価というのはどうかと思いました。
岡野委員	若い年代、幅広い年代からの集客を長年目標としていますが、これまで目立った取組みが見られませんでした。そのような中、ザ・クロマニヨンズという、中々呼びにくいジャンルだと思いますが、新しいチャレンジをしたという点を評価し、先ほどの伊藤委員と反する意見で恐縮ですが、A 評価のままで良と考えています。
大貫委員	入場者数の実績は令和 5 年度の 7 万 4,000 人から、令和 6 年度は 9 万 6,000 人と大きく上昇しています。また、この令和 6 年度の入場者数は、令和元年度も上回った数値となっていますので、頑張りはあるのかなという印象です。
坂野委員長	先ほど伊藤委員から提案がありました有効性の(1)については、このままということではよろしいでしょうか。 —委員了承— それでは、文化会館の評価を B 評価 66 点と決めさせていただきたいと思います。
坂野委員長	続いて、中央図書館の評価をまとめていきたいと思います。総合評価で、67 点の B 評価となっています。何かご意見等がありますでしょうか。 —意見なし— ご異論がなければ、このままの評価になりますがよろしいでしょうか。 —委員了承— それでは、中央図書館の評価を B 評価 67 点と決めさせていただきたいと思います。
坂野委員長	続いて、北竜台分館の評価をまとめていきたいと思います。総合評価で、73 点の A 評価となっています。何かご意見等がありますでしょうか。 —意見なし— ご異論がなければこのままの評価になりますがよろしいでしょうか。 —委員了承— それでは、北竜台分館の評価を B 評価 73 点と決めさせていただきたいと思います。
坂野委員長	続いて、農業公園豊作村の評価をまとめていきたいと思います。総合評価で、63 点の B 評価となっています。何かご意見等がありますでしょうか。
大貫委員	市民農園は立地の優位性で良い評価がついてしまうイメージがあります。それに対して豊作村は、湯ったり館が閉館したことにより運動公園の管理が加わり、内容が大きく変わりました。メインの管理物件が無くなったことで、豊作村全体の集客に大きな影響が生じました。レンタルファームについては、これまでの管理と大き

	く変わらず、施設の老朽化や人材不足に伴い縮小傾向にあります。このような背景から、豊作村は過渡期を迎えており、今後どうしていくのかという時期ですので、評価としてはこのようなところが妥当なのかと思います。
伊藤委員	野菜泥棒の件で、注意喚起のポスターを出しているとのことでしたが、どうかならないものでしょうか。野菜泥棒が頻発するのであれば、龍ヶ崎市自体の評価や印象にもつながると思いますので、小さなことからでも整理していただけたらと思います。
坂野委員長	それでは、農業公園豊作村の評価はこのままでよろしいでしょうか。 一委員了承— それでは農業公園豊作村の評価を B 評価 63 点と決めさせていただきたいと思います。
坂野委員長	続いて、龍ヶ岡市民農園の評価をまとめていきたいと思います。総合評価で、69 点の B 評価となっています。何かご意見等がありますでしょうか。
大貫委員	ヒアリングでも発言しましたが、豊作村を管理しているという前提で、市民農園の管理費用が安価に抑えられているということや、場所が良くて、ちょっとしたきっかけづくりで人が集まってくれること。そのような優位性はあると思います。コストパフォーマンスから考えると、管理費が年間 160 万円程度で、あれだけの広さを管理してもらっていますので、非常によろしいかと思います。
岡野委員	高い利用率が続いていて、指定管理者としてきちんとしていただいているとは思いますが、特段集客のための策などがあるということではなく、場所の優位性というところが大きいと思いますので、評価としてはこのままで良いと思います。
末成副委員長	契約上 2 つに分かれているだけで、実質一本化していますね。コストの合理化という観点で、今後契約を一体化した方が良いかと思います。
坂野委員長	大貫委員や副委員長もおっしゃっていましたが、契約については一本化しても良いのではないかとということです。これは所管課が決めることでしょうか。
事務局	所管課である農業政策課が申請要領や募集要綱の素案を作成し、選定委員会での審議を経て最終決定とさせていただければと思います。
大貫委員	選定委員会の付帯意見として、効率化の観点から発注を一本化してはどうですかということを加えてもよろしいのではないのでしょうか。
末成副委員長	市民農園と豊作村は成立した年がずれているため別々の契約となっているのだと思うのですが、管理内容は似通っています。次回から一本化していただいた方が良いと思います。評価自体はこのままでよろしいのではないのでしょうか。
岡野委員	所管課の説明にもありましたが、豊作村全体の今後の在り方を市内部でまさに検討している状況でございまして、検討の結果、現在の指定管理者制度による運営の他、直営という形になったりするかもしれません。委員会として、指定管理者の選定を一本化しても良いのではないかと意見を付すことはよろしいと思いますが、エリア全体の再検討を行っているという状況をご承知いただければと思います。
坂野委員長	委員会としては、効率化のために一本化したほうが良いのではないかと意見を付してはどうかとの発言がありましたが、よろしいでしょうか。 一委員了承— ありがとうございます。 龍ヶ岡市民農園の評価につきましては、このままでよろしいでしょうか。

	—委員了承— それでは龍ヶ岡市民農園の評価を B 評価 69 点と決めさせていただきたいと思います。
坂野委員長	続いて、多世代交流センターRINK の評価をまとめていきたいと思います。総合評価で、60 点の B 評価となっています。何かご意見等がありますでしょうか。 —意見なし— ご異論がなければこのままの評価になりますがよろしいでしょうか。 —委員了承— それでは多世代交流センターRINK の評価を B 評価 60 点と決めさせていただきたいと思います。
坂野委員長	続いて、総合体育館外 16 施設の評価をまとめていきたいと思います。総合評価で、77 点の A 評価となっています。何かご意見等がありますでしょうか。 —意見なし— ご異論がなければこのままの評価になりますがよろしいでしょうか。 —委員了承— それでは総合体育館外 16 施設の評価を A 評価 77 点と決めさせていただきたいと思います。 以上で全ての議事が終了となりました。長時間にわたるご審議、大変おつかれさまでした。進行を事務局にお返しします。
事務局	坂野委員長、円滑な進行ありがとうございました。また、委員の皆さまにおかれましては、長時間にわたりご審議いただき、大変おつかれさまでした。 最後に事務局から連絡事項がございます。 本日いただいたご意見を踏まえて、各施設に対する委員会としての意見を次回の会議でまとめさせていただければと考えています。次回の会議は、10 月 15 日水曜日午後 1 時 30 分から、保健福祉棟 3 階 RINK のコミュニティホール A となります。また、本日の委員報酬につきましては、2 週間程度でお振込みします。振込の通知はいたしませんので、ご指定の口座にてご確認ください。本日はおつかれさまでした。
令和 7 年度第 1 回龍ヶ崎市指定管理者選定委員会会議録について、上記のとおり相違無いことを確認しました。 令和 年 月 日 委 員 長 _____ 会議録署名人 _____ 会議録署名人 _____	